花尻
# 町内新聞

発行責任者　赤井和彦
編集責任者　楠木忠司

# 陵南学区防災訓練を開催

## 防災訓練に学区民４００人が参加！

**11月30日(日)、陵南小学校運動場に於いて「陵南学区防災訓練(主催 学区安全安心ネットワーク)に地域住民４００人が参加して盛大に開催されました。**

11月末とは思えない温かい日だった、11月30日(日)、陵南小学校において防災訓練が行われました。

各町内会から集団で小学校まで歩き、10時前には各町内会とも小学校に到着しました。

10時から開会式が始まり、司会は白石町内会の山根会長が担当しました。

主催者・来賓の挨拶と続きました。

最後に、苅田陵老連会長より防災訓練について実施内容や注意事項の説明がありました。

参加者を町内会別に9班に分け、班ごとにそれぞれの場所で見学や明を受けたり、体験したりしながら順番に回りました。

防災訓練の内容を説明する苅田さん

救急手当の説明を聞く皆さん

当日の具体的な内容として、❶防災パネル展示、❷防災グッズの展示、❸耐震診断コーナー、❹起震車体験、❺煙道体験、❻工作車展示及び防護服着用体験、❼水消火器取扱い体験、❽応急手当、蘇生訓練、❾給水車による給水訓練、❿非常食展示・試食コーナー、⓫土嚢作り訓練等々があり、それぞれの場所に1組20分ぐらいの時間で順番に回りました。中でも人気は起震車。震度7を体験していました。

土嚢作りに子ども達も挑戦

また、土嚢作りでは消防団の方の指導を受けながら子ども達も一生懸命挑戦していました。

午前中には全ての日程が終わりました。

参加された皆さん、ご苦労様でした。

給水車の説明を聞く参加者

## 年金受給者の会　ペタンク大会が行われる

12月2日(火)、吉備操跡地にて岡山県年金受給者岡山西支部 吉備南分会第4回ペタンク親善大会が開催されました。

当日は寒波が押し寄せる中、早朝より参加者36人と役員5人が参加しました。

開会式では主催者の挨拶と協議事項当の説明及び来賓の楠木市議より祝辞をいただきました。続いて、選手宣誓を行い、競技開始となりました。参加選手は4コートに分かれリーグ戦を行い、全チームが日頃の練習の成果を発揮し、真剣な目差しで鉄のボールを追い見つめ、思い通りのプレーには笑顔があり、負けて悔しがるチームの姿もあり、コート上では様々なドラマが展開されていました。この会は、年金受給者が心身共に「豊かな年金ライフ」を実現する為に活動している団体で、吉備南分会は、次のような活動をしています。一、豊かな年金ライフを目指して(年金制度の確立・課税の撤廃・医療保険及び介護府県負担の軽減等)国会議員及び厚労省への陳情行動。二、会員の特権及び儀式サービス　契約先の割引　三、会員の親睦活動　旅行会、ゴルフ大会、グラウンドゴルフ大会、ペタンク大会、卓球大会、囲碁将棋大会、ボウリング大会、アートフラワー教室、歩こう会など

元気にペタンクを行う参加者の方々

## 陵南つぼみ会　おはなしお母さん」による催しを楽しみました

11月17日(月)、陵南コミュニティハウスにおいて幼児41人、保護者34人が参加し、「おはなしお母さん」というグループをお招きし、絵本の読み聞かせや、さつまいものお話のパネルシアター、製作等をして楽しみました。

製作は新聞紙でさつまいもを作って、最後にさつまいもの歌を唄いました。まるで、お芋掘りに行ったような気持ちになり、親子共々楽しんでいました。

来月はお別れ会(卒会)を予定していて卒会生による演技の披露もあります。

お別れ会の日時は2月22日(日)の午前10時より陵南幼稚園遊戯室で行うこととしています。この度の卒会生は24人が参加する予定です。

楽しい歌や踊りを見てやって下さい。

「おはなしお母さん」の読み聞かせ

# 吉備津彦神社では本殿の修復起工祭が厳かに行われる

12月2日(火)、本殿屋根修復起工祭が午前11時より、守分宮司を始め、神社総代・世話人、工事関係者等約50人の参列のもと神事が厳かに執り行われました。

最後に、黒住小弥太総代さんよりご芳志のお願いを含めた挨拶がありました。

神事は20分ほどで終わり、その後、この度修復される本殿の中を宮司の説明で見物しました。

吉備津彦神社本殿は、戸時代以降建て替えはされていないとのことです。

本殿屋根は昭和50年に吹き替えられていますが、40年の歳月が経ち、一部に雨漏れもあり、屋根の葺き替えと合わせて老朽化している本殿の修復工事を行うこととなりました。

この度、県・今年より、本殿の修復工事を行っています。

工事は再来年までの3年間の予定です。

県・市からの補助はありますが、神社負担も大きく、隣接する花尻町内会も協力が必要と思います。

今年から始まった本殿の修復工事

厳かに行われた神事

挨拶を行う黒住小弥太総代

# 門木杯球技大会　Ⅰ地区球技大会開催される！

## 門木杯善戦するも決勝トーナメントに進出できず

11月日(月)足守学園グランドにおいて、10月に雨で延期になっていた門木杯が行われました。

約5ヶ月ぶりの花尻チーム11名での試合には、監督はじめコーチ陣及び母達も張り切ってこの日を迎えました。

予選リーグ初戦は、まやしも一乗寺と対戦。一回に打線が上手く繋がり一挙に7点をあげ、8対1で快勝。　二戦目は蓮休寺と対戦。ホームランが2本も出て、こちらも4対1で勝利を収めました。

無敗でリーグ戦を終えましたが大会規定により失点差にて決勝トーナメントには進めず、悔しい思いをしました。しかしながら、オールスターで奮闘してきた6年生、白石との合同チームになり成長して来た下級生とが力を合わせての2勝は選手達にとって、大満足であり、いい思い出になったと思います。

全力を出し切りよく頑張った花尻ナイン

## Ⅰ地区球技大会も決勝トーナメントに進出できず

Ⅰ地区(吉備・陵南。福田学区)親善球技大会は12月7日(日)、山田グリーンパークにて8チームが参加して開催されました。

開会式では花尻チームの佐伯晴彦君が選手宣誓を行いました。

試合は4チーム、2ブロックに分け、リーグ戦で行われました。

花尻チームは第1試合、大福スプリッツと対戦し、惜しくも敗れ、次の第2戦も定杭チームに敗れ、決勝トーナメント進出はできませんでした。

決勝は陵南平野チームと白石チームの陵南同士となり、陵南平野チームが優勝しました。

花尻チームの子ども達も来年度から同じチームとなる白石チームを最後まで応援していました。

公式戦では花尻のユニホームを着るのは最後となり、一抹の寂しさはありましたが、これから花尻・白石の合同チームとして頑張ってくれるものと思います。皆様のご声援をお願いします。

選手宣誓を行う佐伯晴彦君

熱戦がくり広げられた大会

# 花尻親和会　寒い中、ききょう町公園の樹木の剪定を行う

12月19日(金)、親和会グラウンド・ゴルフ会の方々によるきょう町公園の樹木の剪定と落ち葉清掃が行われました。

10数名が約2時間奮闘され、樹木はスッキリと整えられました。

参加された親和会の皆さん、寒い中、ご苦労様でした。

また、グラウンド・ゴルフ会は、平素もきょう公園広場の整備を行っております。更に、親和会役員の方は公園の除草や防虫駆除などを行って下さっています。

参加された親和会の皆さん、ご苦労様でした。

樹木の剪定を行う親和会の皆さん